

自作教具の活用事例

【作品名】 ことばビンゴ	【学校名】 日立市立金沢小学校																									
【活用できる領域・教科等】 ことばの教室 自立活動 語彙を増やすことができる。発音の練習	【制作者名】 石川 由紀子																									
【制作の意図】 練習したい音の入っている単語をたくさん集めてあるので、ゲームをしているうちに、発音の練習になる。 わからない言葉は、質問したり調べたりしながら進め、語彙を増やすことにもつながる。	【使用方法】 2人で行う。練習したい音のついた単語を表にしておく。同じ言葉を割りばしにも書いて、見えないように下向きにケースに立てる。交互に割りばしを引く。割りばしに書いてある言葉を発音しながら、まずにおはじきを置いていく。たて・横・ななめのどこかがそろえば、勝ちになる。																									
【制作上の工夫】 音別に表が違うので、その児童にあった発音の練習をすることができる。 難しい単語を入れておいて、それについて話題にできるようにする。	【見取り図】 「ち」のつくことばのビンゴゲーム <table><tr><td>ちこく</td><td>ちかい</td><td>ちぎる</td><td>ちしき</td><td>ちず</td></tr><tr><td>ちち</td><td>ちえ</td><td>ちぢむ</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> わりばしの上の部分に言葉を書く。 ち ち	ちこく	ちかい	ちぎる	ちしき	ちず	ちち	ちえ	ちぢむ																	
ちこく	ちかい	ちぎる	ちしき	ちず																						
ちち	ちえ	ちぢむ																								
【写真】	【使用効果と応用発展】 ・楽しみながら、自分の苦手な音の単語練習をすることができた。 ・あまり使わない言葉も入れておくことで、辞書やインターネットで調べる活動につながった。																									
【材料・材質・部品等】 ・ビンゴ表 ・割りばし ・おはじき ・割りばしをたてるケース																										